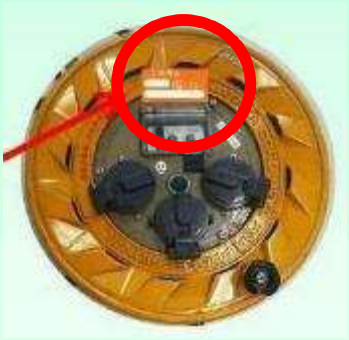
電動工具定期点検のお願い

６月は電動工具の点検月
（シール：オレンジ）

【お願い事項】

1. **外観点検**及び**絶縁抵抗測定**を実施して記録のこと
2. 異常がなければ、**点検シールを貼り替える**こと
3. **未点検品**は**客先構内に持ち込まない**こと

トヨタｸﾞﾙｰﾌﾟ指定
点検済みシール



貼付期間	貼付シール
１月～６月	
６月	⇨
７月～１２月	
１２月	⇨

豊通マシナリー安全衛生協力会

電動工具・電気機器　点検対象表

2022.9.1　改訂

区＼項目	No,	作業の種類	電動工具・電気機器名称	絶縁抵抗測定	機能外観確認	点検済シール貼付
電動工具	1	切削	電気カンナ	○	○	○
	2	切断	電気丸鋸・カッター・切断機 バンドソー・チェーンソー	○	○	○
			ジグソー・レシプロソー・ニプラ シェーバーソー・シャー			
			プラズマ切断機			
	3	溝切り	電気溝切・電気丸鋸・ルーター・トリマー	○	○	○
	4	面取り 彫刻	ルーター・トリマー・電気カンナ 電動面取りカッター	○	○	○
	5	穴あけ	電気ドリル・ダイアコアドリル マグネットボール盤・タッパー	○	○	○
			ハンマードリル（電動ハンマー）			
			パンチャー			
	6	締め付け	スクリュードライバー	○	○	○
			インパクトレンチ・シャーレンチ			
	7	破砕 ハツリ	電動ハンマー・電動ケレン 電動タガネ・電気チッパー	○	○	○
	8	研削・研磨 つや出し	電動グラインダー・電気サンダー 電動バフ	○	○	○
	9	釘・鋲打ち	電気タッカー・電動鋲打機	○	○	○
	10	リベット打	電気リベッター	○	○	○
	11	折り曲げ	電動ベンダー	○	○	○
	12	ネジ切り	パイプネジ切機・ボルトネジ切機	○	○	○
	13	混錬	撹拌機・混錬機	○	○	○
	14	コンクリート ならし・打込	電動コテ・電動バイブレーター	○	○	○
	15	上記の工具類のうち二重絶縁構造のもの（2P、アース不要）			○	○
電気機器	16	仮設配線	コードリール（漏電遮断器の機能点検含む）	○	○	○
	17	溶接	アーク溶接機 （自動電撃防止装置の機能点検含む）	○	○	○
	18	圧縮機械	電動エアコンプレッサー・電動油圧発生機	○	○	○
	19	水の揚排水	電動水中ポンプ	○	○	○
	20	その他１	エンジンウェルダー・エンジン発電機・ 掃除機（湿式）・ポリシャー等	○	○	○
	21	その他２	①扇風機、掃除機（乾式）等の 一般家庭用電気器具類 ②投光器・ホットマーカー・半田ゴテ・ 充電式工具用充電器・遠赤ヒーターなどの 一般に電気を使用する機器類		○	

注１：使用時は必ず漏電遮断器を経由してください（漏電遮断器付コードリール等）

注２：充電式工具（充電式ドリル・充電式ドライバー等）は当該管理対象外です

注３：絶縁抵抗値は１ＭΩ以上（絶縁抵抗計の電圧は500V使用）です
（※500Vの電圧を印加すると損傷する機器もあるので注意が必要）

注４：機能確認はコード・プラグ・異音等を確認してください

注５：○印の項目は義務づけとし、６ヵ月ごとに実施してください

注６：列記した機器以外についても上記に準じて点検の要否を判断してください

絶縁抵抗測定の手順　1

1．点検の準備

①点検する電動工具用意

②メガテスター（絶縁抵抗計）を用意

注）インバーター等で高圧をかけると故障する可能性が機器有るので取説で確認要。
その場合は250V等に切替え測定する。

2．外観点検

①プラグ部のチェック

OK　コードの抜け無し

NG　配線が露出している

NG　プラグの抜け
ピンの折れ

②コードのチェック

コードを手で触り、目視と同時に確認

NG　被覆の破れ　芯線の露出
キズがあれば修理

③電動工具本体の点検

工具全体を回しながら確認。
損傷は無いか・充電部の露出は無いか・振って音はしないか・ねじの抜けは無いか

3.メガテスターの点検　（電源の余力を確認）

機種によって操作は異なります
バッテリーチェックボタンを押す

OK　電源の余力確認

NG　電源の余力無し　電池交換

株式会社 豊通マシナリー

画像：サンエイ㈱殿　作成映像より抜粋させていただきました。

絶縁抵抗測定の手順 2

4. 導通チェック　（電動工具のアースピンと本体の接続確認）

①メガテスターのワニ口を
電動工具プラグのアースピンに接続

②メガテスターの電源をONにする
③メガテスターの測定端子を工具本体に接続

OK　抵抗値0　接続確認

NG　抵抗値有り　アース断線

5. 絶縁抵抗値の測定　（電動工具のアースと本体の抵抗値確認）

①メガテスターのワニ口を
電動工具プラグのアースピンに接続

②メガテスターの測定ピンをプラグの点検ピンに交互に接触し値を読む

OK　抵抗値が1MΩ以上
（ダイハツ工業株は2MΩ以上）

NG　抵抗値が1MΩ未満
（ダイハツ工業株は2MΩ未満）

NG

抵抗値が基準以下なら修理

感電の危険が有る為、使用不可

客先構内に持込禁止

OK

・記録用紙に記入し元請・元方に報告

・点検シールを張替える（新品の場合は新たに貼る）

株式会社 豊通マシナリー

電動工具持ち込み･使用の注意点

電気機器 ・ 持込機器

1.3Pプラグ 又は、2重絶縁タイプを使用
2.持込前に点検を実施し
『点検シール』を貼り付ける

※ 発電機･溶接機などのレンタル品も同様に
点検及びシールの貼り付けを行う事！

NO	実施(確認)事項	備考(基準等)
1	持ち込み前に必ず点検する	･絶縁抵抗1.0MΩ以上合格 ･有効期限内点検済シールの確認
2	2P＋ワニロアースの物は持込まない	･接触、衝撃によるアース外れの未然防止
3	漏電遮断付きのコードリールを経由して使う	
※工具類が素手で触れないほど熱くなった場合は使用を中断し、冷却すること。		

作成　　年　　月　　日

会社名:

責任者名:　　印

電動工具点検表

測定機器:　　メーカー:　　型式:

電動工具名	型 式	点検概要			点検結果			備考
		点検日付	点検担当	点検場所	絶縁抵抗値（MΩ）	外観		
						コード	プラグ	
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

※用紙不足の 場合は、この用紙をコピーの上ご使用ください。

ミドリ安全　会員ログインページ

https://ec.midori-anzen.com/shop/customer/menu.aspx

ID　　ctoyota

パスワード　　ctoyota

注1）１月～６月：ブルーの点検シール、７月～１２月：オレンジの点検シール

注2）１２月は早めに点検を行い連休工事前に必ずシールを貼り替えること